

パート練習で 苦手を克服

48



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部
彦根市金亀町4番7号



西中吹奏楽部を訪問

3月18日(水)

彦根市立西中学校でテスト明けの吹奏楽部員たちが、東高野球部の応援曲を練習していた。西中は1・3年生3クラス、2年生2クラスの比較的小規模な学校だ。吹奏楽部も1・2年部員合わせて17人という小編成の楽団だ。部員たちに応援曲練

音楽室で合奏練習をする西中吹奏楽部。

習の進み具合を聞いた。

部長でトロンボーン担当の板東楓さん(2年)は「初めは吹き方が分からなかったところもあったけれど、先日東高の吹奏楽部の方が来て教えてくださったので、少しずつできるようになってきた。リズムや音も間違えないように頑張っている」とここにこの日は楽器のパートごとに分かれて練習するパート練習で、部員たちは校舎のあちこちで練習した。音楽室で練習していたパーカッション担当の廣岡優さん(同)は「みんな真剣に演奏している。2年は上級生としての自覚をもって部を引っ張っていている」。同じくパーカッションの磯崎智香さん(同)は「出だしに不安がある曲もあるけれど、なんとなくできてきた」と手ごたえを感じている。

【木管楽器】

中村麻美さん(2年)は「知っている曲はできているけれど、知らない曲は難しい」と苦労を話した。野球の応援は部員たちにとって初めての経験だ。谷口莉果子さん(1年)は「曲が多くて大変」。服部真由香さん(1年)も「まだ全部練習できていない」と苦笑い。選抜大会の後に控

えたスプリングコンサートのための曲も併せて練習しなければならぬそうだ。小山真帆さん(2年)と堀紗也佳さん(2年)は「東高の吹奏楽部の人に教えてもらって分かってきた」。また北村杏奈さん(1年)は東高生の指導を受けて「トリルの仕方が今まで間違っていたことに気が付き、勉強になった」と話した。

【金管楽器】

小林茜さん(2年)は「難しく吹けないところも多い」、堀田梨帆さん(1年)も「練習は楽しいけれど難しい」と苦労しているようだ。北村明日香さん(1年)は「みんなが苦手だったりできなかったところをパート練習で頑張っている」と話した。前川知春さん(2年)は「東高の人も頑張っているから私たちが頑張りたい」とはにかんだ。大江遥子さん(1年)も「応援の曲は速くて難しいけど、頑張れば選抜たちにエールを送れたらと思う」と笑顔で話した。

西中吹奏楽部顧問の箕浦裕見子先生は「全体として音取りはほぼできてきている状態。パート練習で、21日の合同練習会に向けて高めていきたい」と話された。